

いのっ子キャラバン

～みんなで一緒に楽しく遊ぼう!!楽しく学ぼう!!～

いのっ子生活リズム・体力向上プロジェクト推進委員会からのお知らせ

いのっ子生活リズム・体力向上プロジェクト推進委員会は、いの町子どもたちの健やかな育ちを応援するために、できるだけ多くの指導者や保護者の皆さんに「食べて、動いて、よく寝よう、いのっ子!!」を広めていきたいと考えています。

講演会やシンポジウム、講習会などを開催することによって、親子ふれあい体操や運動あそび、レクリエーション活動、運動指導など、運動を通して良い汗をかきながら、有意義な学びの機会をもつていただくとともに、人と関わる楽しい思い出をいっぱいつくってもらえる内容を企画しています。

特に、平成22年度からは毎年8月中旬に、早稲田大学（人間科学学術院健康福祉科学科）の前橋明教授のご指導による、いのっ子・子ども支援キャラバンを実施しており、いの町子育て支援センターぐりぐらひろば、あいの保育園、本川へき地保育園、学童保育や高知市、仁淀川町、中土佐町、日高村などの保育園やほけん福祉課などを訪問させていただき、好評を博しています。

今年度は、8月8日、9日に本川へき地保育園、仁淀川町ふたば保育所、いの町子育て支援センターぐりぐらひろば、高知市ふくし園を訪問させていただきました。



本川へき地保育園



いの町子育て支援センター



高知市ふくし園

また、8月10日に、すこやかセンター伊野で第5回すこやかキッズ支援西日本セミナーが開催されました。全国から子ども支援関係者ら50名ほどが集まり、「つなげよう、ひろげよう、子ども支援イキイキ実践の輪」をテーマに、それぞれの研究報告や実践報告がありました。

「食べて、動いて、よく寝よう!!」～子ども支援のいきいき実践は高知から～というテーマにおけるパネルディスカッションでは、平成23年度から伊野幼稚園とPTAで取り組まれている「元気に遊ぼう、しっかり食べて、ぐっすり寝よう」～子どもの生活リズム向上作戦～について、保護者の方々から経過報告がありました。日ごろから子どもの生活リズムを整えることや親子で運動を楽しむことで、子どもたちがより健康になり、元気で意欲的に生活を送れるようになってきた様子などが報告されました。



伊野幼稚園保護者の皆さんの経過報告

フロアからは、「日本で初めての取組でびっくりしています」「いの町ならではの取組を全国へ発信してほしい」「是非、幼児を持たれる保護者の方々に広めてほしい」「うちの保育園でも取り組んでみたい」などの意見や感想をいただきました。

この取組の詳しい内容については、10月22日（火）に伊野幼稚園を会場として開催される「第34回高知県国立幼稚園PTA研究大会」で発表されます。